

掴め君の未来を！

令和8年度第2号 慶進中学校・高等学校 進路部 令和8年4月30日発行

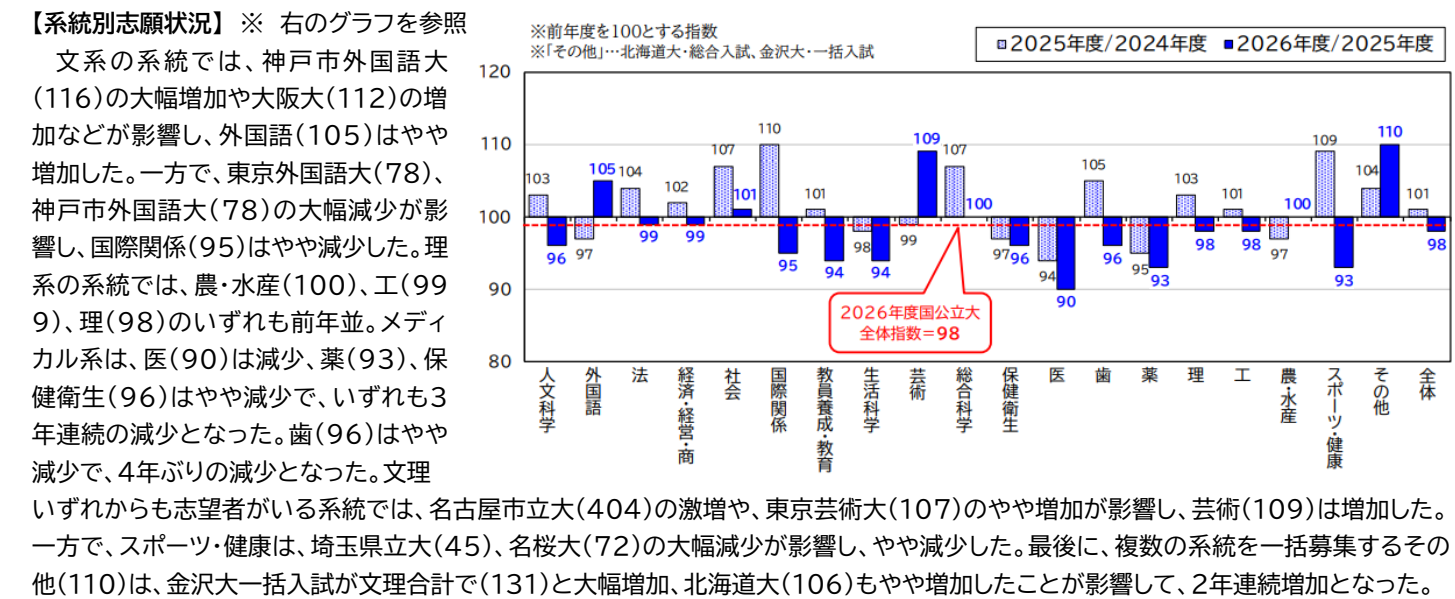
ゴールデンウィークに入りました。3年生は受験に向けて情報収集を積極的に行っている人も見受けられます。受験に臨むにあたっては、必ずスケジュールを確認し、保護者の方と共有して余裕を持った取り組みを進めてほしいと思います。また、学校行事での大学合同説明会や小論文講座などの機会も有効活用し、自分自身の志望校の入試制度を知り、対策を早いうちから実施することが大切です。学習への取り組みに加え、進路の段取りを意識して良いスタートをきってください。1・2年生においても、今一度学習習慣の確立を心がけていきましょう。現時点での学習への努力が、受験生になった際に自分を助ける指標となります。それと同時に地域ボランティアや大学が実施する公開講義などに参加し、自分自身の進路を固めるきっかけを見つけていくことも大切です。



●大学入試トピックス

- ① **そもそも大学入試って？**
 ◆大学入試を迎えるにあたって…「大学受験」といっても一般選抜のみで受験するのか、年内入試を利用するのかといった選択の仕方で、出願方法や試験科目、試験日程などが異なってきます。やみくもに受験勉強をして本番を迎えるのではなく、受験情報誌などで入試全体について理解し、大学のオープンキャンパスや入試説明会で志望校の情報を知り、それを生かすことが、合格への重要なポイントです。自分の志望を明確にし、志望校の入試制度をしっかり把握すれば、第一志望校合格に向けた学習方法も自ずと見えてきます。
 ◆受験人口の推移…18歳人口は1992年(平成4年)にピークに達し、それ以降は少子化の影響で減少傾向にあります。2025年度入試では約66万人(東進推定値)であった大学受験人口は、2026年度はほぼ横ばいであるものの、2027年度以降は18歳人口の減少と共に、減少が進んでいくと思われます(大学2026年問題)。そのため、数字上は大学受験人口が入学定員を下回るようになります。
 ◆難関大学のレベルは下がっていない！…18歳人口の減少の割合に対し、受験人口の減少幅が少ないため、人気のある難関大学は国公立、私立を問わず、依然として高い倍率を保っており、決して入りやすくなってはいません。むしろ、近年さらに難化している大学もあり、大学が二極化しています。「大学全入時代」という言葉に惑わされることなく、しっかりとした対策を立てておくことが大切です。
 ◆今後の入試動向…ここ数年のデータをふまえた入試動向のポイントは次の通りです。① キャンパスの都市部回帰もあり、国公立大、私立大ともに都市部の大学に人気が集まる傾向にある。② IT 人材の需要の高まりで情報系の学部・学科の新設や改組が増加しているが、供給過多気味で志望者数は頭打ち状態となっている。③ 理系では、特に歯学系、農学系の人気が高い。④ 文系は、法・政治系、経済・経営・商学系、外国語系、国際系、観光系の人気が回復している。⑤ 薬学系、看護系は不人気傾向が続いている。

② **2026年度国公立大学入試(3月に卒業した先輩が受験した入試)の動向分析** (駿台予備校大学入試情報のHPの記事より抜粋)
【全体概況】 文部科学省が2月18日に発表した2026年度国公立大一般選抜の確定志願状況によると、確定志願者数は419,258人で、前年度と比べて9,243人(前年比 98、以下同じ)の微減となった。共通テストの平均点ダウンにもかかわらず、国立大前期は微増となった。一方で、公立大は前年度高倍率だったことを敬遠し、出願をあきらめた受験生が多かったことがうかがえる。なお、募集人員は後期日程の廃止などで国公立全体では837人の微減だったが、志願倍率は4.36倍→4.30倍とほぼ前年度並だった。設置別にみると、国立大では、前期は992人(101)の微増、後期は6,065人(95)のやや減少だった。一方公立大では、いずれの日程も減少で、前期は1,396人(98)の微減、後期は1,065人(97)、中期は1,709人(95)のいずれもやや減少だった。前年度出願者数が多く高倍率になったことで敬遠され、公立大全体で4,170人(97)のやや減少となった。



●先輩の合格体験記

昨年度、大学に合格した先輩の体験記を一部抜粋して掲載しています

山口大学医学部医学科 (中高一貫コース卒業)	山口大学理学部 (アドバンスコース卒業)	下関市立大学経済学部 (グローバルコース卒業)
【先輩へのメッセージ】 受験勉強は長いと感じるかもしれませんが、試験日が近づくにつれ、あっという間に毎日が過ぎ、不安と焦りを感じます。そんな時やるべきことを着実に取り組みれば、合格を掴み取れます。最後まで頑張ってください!! 【英語の勉強方について】 とにかく単語と熟語を抜かりなく学習しました。キクタン青よりも難しい単語帳は必要ないと思います。毎日英語に何かしら触れておくと、英語の点数が安定します。リスニングは電車やお風呂の中の時間を費やしてください。授業内で行う演習に最後まで取り組み、復習で分からなかった単語をノートに書いておくと、本番前に確認できます。	【先輩へのメッセージ】 常に己に甘んずることなく、向上心を持って継続して努力を行う精神力が大事です。先の結果ばかりを考えるのではなく、今この瞬間「最善を尽くしているか」という意識を持って、日々を送ってほしいと思います。 【理科の勉強方について】 化学も物理も「なんでこうなるの?」といった、分からない壁が出てきます。その時に理解を諦めるのではなく、「絶対に理解してやる」という強い意志をもって、ネットで調べ尽くしたり、先生に質問し続けたりして、根気強く勉強していくと、必ず理解できます。	【先輩へのメッセージ】 大学受験は大変ですが、努力は必ず力になります。焦ることもありますが、毎日少しずつ積み上げることで、確実に成長できます。私は小論文を全く書けず、焦る時期がありましたが、1週間に3回は必ず書いて、添削してもらいました。努力した時間は必ず自信に変わります。 【受験勉強を通じて良かったこと】 地元大学研究会に参加したことで、大学に合格できたと思います。志望理由書も早めに完成することができ、小論文対策に集中することができました。また、夢ナビ講義動画を毎日見たことで、社会問題の理解を深めることができました。

●コミュニケーションルームを活用しよう！～「慶進の進路資料室」の紹介

コミュニケーションルーム(通称「赤本の部屋」)では、『赤本(大学入試過去問)』以外にも、進路に関する様々な資料を取り揃えています。皆さんにとって有用な資料ばかりですので、気軽に訪れて、資料を活用してください。資料は室内のコピー機で印刷できます。

- ① **受験報告書**
卒業生が残してくれた「受験報告書」です。入試で行われる面接試験や集団討論試験での実施方法や質問内容についてまとめられています。実際の試験をイメージするために、受験した先輩の体験談は、大変重要な資料となります。※県内の国公立大学のほとんどの学部・学科について、「受験報告書」を閲覧できる状態にしています。
- ② **推薦入試の過去問**
大学入試において、一般選抜の過去の試験問題は赤本などに掲載されていますが、学校推薦型選抜の問題は、どこにも掲載されていないことが多いです。慶進では、過去に先輩が推薦を受験した大学の問題を保存しています。特に地元大学については、過去10年分程度の問題を保存していますので、過去問演習を存分にできます。
- ③ **大学別模試の過去問**
東大や九大などの難関大学について、毎年様々な予備校が大学別の模試を実施しています。「赤本の部屋」では過去に実施された模試の過去問を大学別に保管しています。過去問は、各予備校の英知を結集してつくられたものです。該当大学の志望者は、閲覧して入試問題のレベルを体感し、自らの学力との差を実感してください。
- ④ **小論文に関する資料**
小論文試験の目的は、学校推薦型・総合型選抜で学力をチェックするもので、「総合型+推薦型」の拡大の影響で小論文対策の重要性が増しています。コミュニケーションルームには、小論文対策に関する資料がたくさんあります。



●宇部中央病院訪問を実施しました

3月23日(月)に、医療系の進路を志望する高校1年生と2年生から参加希望者を募り、宇部中央病院での職場見学会を実施しました。当日は、合計36名の生徒が参加し、生徒の志望別に、医局、看護部、薬剤部、画像診療室、リハビリ、検査室、栄養管理室に分かれ、それぞれ職場を見学しながら、各部署の医療従事者から様々な話をお聞きしました。実際の職場を体感するとともに、現役の医療従事者の方々から医療の現実と責任についての話を伺うことができ、生徒は自らの志望と意欲を高めることができました。



5月の進学スケジュール

- 14日(木) 五月テスト(I AGJ)
- 22日(金)・23日(土) ベネッセ共通テスト模試(Ⅲ)
- 23日(土) 第1回実用英語技能検定(2~4級)
- 25日(月)~29日(金) 進路相談週間
- 31日(日) 第1回実用英語技能検定(1・準1級)
- 日時未定 志望理由書・実践小論文模試(Ⅲ希)